

建築科だより vol.11

カームダウンスペース「和雲(なごも)」 出雲空港へ設置しました！

本科3年生6名が、課題研究の授業でカームダウンスペースを設計・製作し出雲空港へ設置しました。カームダウンスペースとは、精神的にパニックになった際、冷静になるためのスペースのことです。

生徒は製作したカームダウンスペースを「和雲(なごも)」と名付けました。「和雲(なごも)」の名前の意味は、やわらく、なごむ、などの意味がある「和」と、出雲という地名が、「八雲立つ出雲」といわれるように、美しく「雲」がわき出る姿から名付けられたという説があることや、美しく、やさしく包み込む出雲の「雲」を感じてほしいとの思いで、「和」と「雲」を合わせて「和雲(なごも)」としました。

「和雲(なごも)」は出雲の魅力をつんだんに込めたデザインとなっています。生徒は、利用される方が、心やわらげ、なごませ、そして出雲の魅力を感じていただければと考えています。

そして、この研究の成果を 2月14日(金)に出雲市民会館にて発表します。ぜひ、お越しください。



カームダウン研究の関係者



「和雲(なごも)」

この研究は、ナカバヤシ株式会社、帝国器材株式会社、島根県建具組合、島根県林業課、出雲市役所の方々と協働しています。